

令和元年11月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和元年11月分について、輸出は「半導体等電子部品」、「原動機」などが増加したものの、「自動車の部分品」、「電気計測機器」、「自動車用等の電気機器」などが減少したことから対前年同月比18.2%の減少となった。また、輸入は「航空機類」、「医薬品」などが増加したものの、「有機化合物」、「電気回路等の機器」、「絶縁電線及び絶縁ケーブル」などが減少したことから、同2.1%の減少となった。

その結果、差引額は119億円の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	761億円	▲18.2%	880億円	▲2.1%	▲119億円	—
	8カ月連続の減少		3カ月連続の減少			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率	
輸出	増加品目	(1) 半導体等電子部品	74億円	+31.3%	輸入	増加品目	(1) 航空機類	155億円	+238.3%	
		(2) 原動機	43億円	+49.2%			(2) 医薬品	119億円	+29.1%	
		(3) ポンプ及び遠心分離機	12億円	+65.9%			(3) ポンプ及び遠心分離機	13億円	+76.5%	
	減少品目	(1) 自動車の部分品	21億円	▲79.4%		減少品目	(1) 有機化合物	13億円	▲80.1%	
		(2) 電気計測機器	60億円	▲29.8%			(2) 電気回路等の機器	12億円	▲53.8%	
		(3) 自動車用等の電気機器	16億円	▲42.2%			(3) 絶縁電線及び絶縁ケーブル	11億円	▲55.4%	
	主要地域 増減	EU、アメリカ、アジアが減少				主要地域 増減	アジア、アメリカが減少、EUは増加			

（参考）ドルレート・・・108.76円（前年 112.99円）3.7%の円高ドル安

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。